

そう思いつつ目が重くなって来た

三月二日 月曜日 そう思いつつ目が重くなって来た
何時に起きたか知らない。

二日間の休みに作文の宿題あり。
三年の締め括りとしての作文、
その構想を寝ながら練った。

そのうち、また、コックリ行った。

これでは駄目だと立ち上がり、
窓を開けて、冬の夜明けの桃山城を仰ぐ。

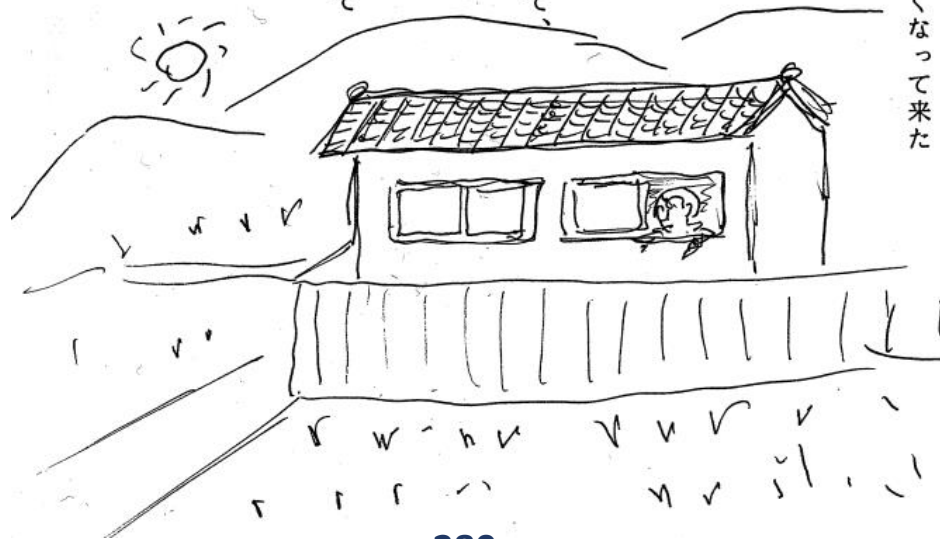
今度は、朝、八時頃から、下の居間へ降りて、
コタツに入って 考えて 書き出す。

まず、この三年間の反省について

「中学校規則をよく守ったか。」
と尋ねられても、「はい。」と自信を持って
答える事が出来ないのが、今の僕。

詳しくは、ちゃんと、
補導部の先生方が
大体既に答えを出しておられると思う。

ただ、この三年間を通じて、
完全ではないが、
少なくとも、学校の規則を守ろうと
努めてきた事は、自信を持って言える。



280